



8/5 ウェルカム！ようこそ荒尾へ
～新 ALT 着任～

▶右からミトラさん、昨年着任されたマックスさん



ミトラ フィオナ シャドースト ラドさんが ALT (外国語指導助手) として着任されました。ミトラさんは、イギリスのサリー州出身。イギリスでは、3D デザインを学んでいました。「趣味は、ジョギング。ドラマやアニメなどがある日本ですら仕事できてとてもうれしいです」と笑顔を見せました。市内の小中学校で、先輩 ALT のジョセフィン・マックスさんと同様に子どもたちの英語指導にあたりるとともに、出身地の文化の紹介を行っていきます。

8/7 夏を彩る草花を鑑賞
～山野草展示会～

▶会場には夏の野山に茂る様々な植物が展示されていました



荒尾山野草会は小岱工芸館で山野草展示会を開催しました。今回は初夏の山野草がテーマとなっていて、真っすぐ伸びた茎の先端に白くて小さい可憐な花をつけるサギソウなどが展示されていました。訪れた人は、「春の展示会にも来ましたが、涼しい気持ちになりたくてまた来ました。緑の葉を見ると心が癒やされますね」と話していました。今月の 22 日(土)、23 日(日)には秋の山野草展が開催されます。詳しくは 27 ページをご覧ください。

8/9 伝統ある帷子市の再興祭
～府本小代まつり～

▶ペタリングニアピン大会を楽しむ参加者



府本小代まつり実行委員会は府本公民館広場で府本小代まつりを開催しました。この祭りは、府本が参勤交代の宿場町として栄えたところから盛んになったもので「帷子市」の再興祭です。小代焼窯元による展示販売、バザー、カラオケ大会、太鼓演奏などが行われ、祭りの最後には「炭坑節」と「荒尾音頭」を輪になって参加者全員で踊り、地域の人たちは心地よい汗とともに交流を深めました。

8/27 荒尾が生んだ天才少女詩人
～海達公子生誕 100 年記念祭～

▶発表する万田小3年生の子どもたち



海達公子生誕 100 年記念祭を文化センターで開催しました。万田小学校 3 年生によるステージ発表、大正ロマン文学を地域資源として生かすためのパネルディスカッションや童謡コンサートなどが行われました。歌手の大庭照子さん、そがみまこさん、DOYO 組さんの透き通った歌声に、観客は聞き入っていました。大牟田からの参加者は、「北原白秋をはじめ、著名な文学者に評価されていることを初めて知りました。荒尾の宝ですね」と話していました。

8/21 荒尾市から全国に生放送
～NHK のど自慢～

▶炭鉱マンの格好で会場を盛り上げた出場者



文化センター開館 30 周年を記念して、NHK 熊本放送局・荒尾市・文化センターの主催により、NHK のど自慢を開催しました。前日の予選会には、250 組が出場し、勝ち抜いた 20 組の出場者とゲストの冠二郎さん・椎名佐千子さんの熱唱の様子が、全国に生放送されました。荒尾での開催ということもあって、炭鉱マンの姿をした出場者や地元出身の歌手であらお観光大使の関島秀樹さんが作詞・作曲された『帰



▶優勝が発表され、喜びと驚きを隠せない様子の田上さん

らんちゃよか』を歌う出場者が登場し、会場は大いに盛り上がりました。合格者が 9 組とレベルの高い今回の「NHK のど自慢」でしたが、チャンピオンには、『かもめが翔んだ日』(渡辺真知子) を歌った田上育実さん(菰屋南区)が選ばれました。田上さんは、「有明海を思い浮かべながら歌いました。出場したメンバー、スタッフの皆さんみんなで一つになって番組を作り上げる気持ちが素晴らしかったです」と感動をあらわにしていました。

それいけ！ 我らスポーツ少年団

このコーナーでは、市内で活動中のスポーツ少年団を紹介します。



No.9 荒尾府本ソフトボールクラブ
基礎練習を大事に、目指せ県大会優勝

小学 1～6 年生・18 人で土日に府本小学校で練習しています。ことしで創設 9 年目、県予選を勝ち抜き 2 年連続で西日本大会に出場しました。ずっと、ソフトボールを好きでいられるように、基本を大切に楽しく練習し、試合で緊張せず実力が出せるように指導しています。森山瑠仁君(府本小 6 年)は「隙のない走塁、バントなどを織り交ぜた足を使う攻撃が得意なチーム。相手チームに気持ちで負けないようにしたい」と意気込みを見せました。6 年生が抜けるので、現在新入部員募集中です。関金島(代表) ☎ 090-4580-6891